



記事執筆の独創書

特別特典 1 : AI との向き合い方

はじめに

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。(無料)

<http://get.adobe.com/jp/reader/>

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

もくじ

| | |
|--------------------------------|----------|
| はじめに | 1 |
| もくじ | 3 |
| 特別特典1: AI との向き合い方 | 4 |
| 大前提として主役は人間 | 5 |
| あなたがその道具を使う意味はなんですか? | 7 |
| 出力されるコンテンツの問題点 | 9 |
| 極論と正論の狭間で | 12 |

特別特典1: AI との向き合い方

この文書は出す予定はなかったのですが、
とても騒がしいネタということで急遽書いてみました。

ある意味では最も注目されているのが
チャット GPT をはじめとした AI 君たちですね。

たしかにすごく便利ですし、
だからこそ世界に広まっていると思います。

便利じゃないと話題にならないですからね！

ただ、世の中は陰と陽ですので
必ず問題点も浮き彫りになります。

いよいよ機械にとって変わられる人が出てきてやばい！
などと一部の人は騒ぎ立てていますね。

その代表例がライターとかイラストレーターなどです。

記事書きについて発信している僕も
複雑な気分になった部分もあり、
多くの方は不安に思っているかもしれません。

そこで、急遽 AI についてどう向き合うかについて
僕なりの考えを述べたいと思います。

※この文章を書いたのは2023年4月～5月です。

技術は日進月歩なので、
数ヶ月経っただけでだいぶ状況が変わる可能性もあります。

あくまで現時点での見解ということでご理解ください。

大前提として主役は人間

どんなに進化しようと道具は道具です。

僕の中では以前からあった記事出力ツールの
パワーアップ版という位置づけです。

より便利になったとはいえ、
あくまで人間を助けるためのツールでしかありません。

新技術が登場するとみんな盲目的になりがちですが、
そういうときこそ冷静にならないといけないと思っています。

答えられないことが多いとか、
そもそも間違っていることがあるとか、
引っ張ってくる情報が古いとか、
全てを任せるには無理があります。

うまく指示を出せばそれなりの文章を出してくれたりしますが、
そのままでは当然使えません。

なぜならあなたの感情が入っていないからです。

Google は AI で出力した文章を見破ることを徹底すると宣言もしていますから、そういう意味でもそのまま使うのは論外です。

ではそれなりの文章が出来上がってるんだから
ちょちょいのちょい♪と軽くリライトすれば OK なのでしょうか？

違いますよね？

AI は指示の出し方が重要視されています。

だからプロンプトエンジニアなんて職業も生まれてるのですが、
どんな指示を出そうとあなたの感情を AI が出せるのでしょうか。

出せないですよ…
出せたらマジで怖いです苦笑

結局は人間が最後に確認し、手直ししないとイケません。

そこで必要になるのがあなたの記事書き能力です。

普段から書いていなければ編集もままなりませんよね？

どう考えても主役は AI ではなく人間なのです。
これを大前提として忘れないでくださいね！

あなたがその道具を使う意味はなんですか？

AIに限らず、あなたが使っているものは全て道具です。

パソコンやスマホなどの物理的なもの、
ノウハウやテクニックなどの目に見えないものもそうです。

それらの道具は何の為に使うのでしょうか？

自分が望むことや目的を達成するために使うんですよね？

AIは凄いというのはわかります。

ではそれをどう活用しましょう？(^^)って話になります。

何を達成するために使うのか。

それが定まっていなければ
どんな凄い代物でも宝の持ち腐れになります。

あなたはどんな世界で生きて行くのか、
どの分野で情報発信していこうか。

そういったことが定まっていなければ
AIがあろうとなかろうと関係ない話になります。

よくわからんけど、とりあえず触っておくというのは良いですが、それとこれとは話は別です。

いろんな使い方が提唱されており、リサーチのため、教養のために使うのも良いですが、それも何らかの目的があってこそ、ですよ？

無目的にただいじっているだけなら遊んでいるだけです。

何を狙っているかで必要なものは変わってくるので、必要なら使えばいいし、そうでなければいけない。

という単純な話でもあります。

何を使うにしても使う意味付けをしましょう！

意味付けをすれば、それを使う時間は有意義になります。

ゲームはただ遊ぶだけのものであり、暇つぶしくらいしか認識されていなかったものですが、

気分転換のためにやる、指・頭を使うことで脳を活性化させる、人生に彩りを添えるといった意味を見いだせば、ちゃんと有効活用できるようになるのです。

その時間を空虚なものにしないでも済みます。

理想はあらゆる行動に意味を見出すことです。

出力されるコンテンツの問題点

チャット GPT の他にも AI はいろいろあるようなので、
文章系もたくさんあると思います。

この文章を書いている時点で思うのは、
ほんと決まりきったこと、単純なことにはいいけど…
という感じです。

例えば、今年は何年でいうと何年？とか
1 マイルは何メートル？とかです。

表は理解しやすく便利だけど
作るのが面倒だから任せるのもそうですね。

日本の休日一覧、新暦と旧暦の比較などなど。

それ以外も言い回しとか思わぬ単語、考え方、概念のヒント、
プログラムの出力など役立つ部分は結構あります。

ありますけど…コンテンツとして丸投げできるかといったら
全くそうではありません。

まず鮮度（新規性）が問題で、
チャット GPT は 2 年前の情報を参考に行っているそうです。

このご時世で 2 年前ってだいぶ前って感じですよ…

最新情報が重宝されるのはアドセンサーでなくても
わかりそうなことです。

年号を間違えるなどの初歩的なミスもあるので、
チェックは必須になります。

Bing など検索エンジンを活用したタイプだと、
今の情報を引っ張ってきてるっぽいので
だいぶマシではあると思います。

が、気になるのは確率で文章を作っていることです。

どういうことかという、
あるフレーズのあとはこう言われることが多いから、
という仕組みで文章を作ってるそうなんですね。

確実性を狙っている感じでしょうか。

だから可もなく不可もなしって文章ができるんだと思います。

悪く言うとみんなが言っていることを言っているだけで
独自の見解は見えにくいかと。

一番の問題点は人間（あなた）になりきれないことです。

例えばあなたがどこか旅行にいったり、
映画を観に行ったり、
趣味の物を買った体験をしたとしましょう。

何でも良いので想像してみてください。

そのときの気持ちを AI に代弁させることなどまず不可能です。

最終的には人としての感覚が大事になるのです。

そこをめんどくさがる…どうなるかはわかりますよね？

Google からのペナルティなら可愛い方です。

人としてどうかの根底たる部分が磨かれないということは、
奴隷の人生を歩むしかなくなります。

遺伝子を不当に操作され、(←いまはこの段階)
機械と融合させられ、
メタバースの世界に閉じ込められることになります。

マジ冗談抜きでマトリックスの世界が迫っていると思います。

それが嫌なら本来の自分を見出すことです。

極論と正論の狭間で

色んな人が色んな主張をします。

アフィリの仕組みがなくなったらどうする？

そんなわけないと思う人がおそらく8割以上でしょう。

そう思うのも無理はないですし、
ある意味では正解でもあります。

すぐなくなるのはありえないという意味では正解ってことです。

しかし、現実を見てみると…それに近い現象は起きています。

そう、コアアップデートをはじめとした
アルゴリズムの急激な変化、

YMYL や EEAT といった新たな概念の登場など。

付随して Yahoo 広告のアフィリサイト禁止、
Google 広告も似たような雰囲気であり、
Facebook 広告も規約がうるさいです。

小手先のテクニックが通用しなくなったのは
SEO も広告も同じです。

月7桁稼いでた人もほとんど稼げなくなったという

数年前まではありえないと思われた現象が

実際に起きてきているわけです。

なので、鵜呑みしなくてもいいですが、
極論めいたことも多少は意識したほうがいいと思います。

先程のマトリックスのくだりも
さすがに言い過ぎでしょう~と思ったかもしれませんが、
いよいよそうなるもおかしくない時期だと
思うから言ってみただけです。

むしろもう大部分はマトリックス的な世の中に
なっているとさえ思えます。

大半の人間が一部の者の操り人形になってますので。

まあ、僕も預言者ではないので、
あんまり未来のことを言わない方もありますが
少なくとも現実目線は保っているつもりです。

これまでの常識がいつ崩れ去っても
生き残れるような生き方をしないとイケない。

AIの進歩は凄まじいですが、
大事なのはうまく時代に順応する柔軟性、心意気を確立することです。

そろそろあの職業がなくなるからヤバそうだ、どうしよう…
と弱気になっているようではまずいです。

この時代になぜ生きているのかを考えてみましょう。

実は誰も体験したくて生まれてきています。

こんな時代の変わり目に生を受けている事自体、
とても意味があると思ってください。

そう思えばどのようなことが起ころうとも
楽しめるようになっていけると思っています(^^)

事実、僕は楽しみまくっています♪

AI が台頭しようが何かの危機を引き起こされようが
基本はポジティブに生きているので、
むしろ大変化を望むという境地に至っています。

大半の人は変化を恐れるのですが、
そんな心持ちでは先がおもいやられます。

道具に使われるようになったら終わりです♪